

# 平成 30 年度 事業報告

## 1. 総会・理事会の開催

### ・総会の開催

①定時社員総会 開催日 :平成 30 年 7 月 7 日 岸記念体育会館

### ・理事会の開催

①第 1 回理事会 開催日 平成 30 年 5 月 30 日 岸記念体育会館会議室  
②第 2 回理事会 開催日 平成 30 年 6 月 21 日 岸記念体育会館会議室  
③第 3 回理事会 開催日 平成 30 年 8 月 15 日 WEB 会議  
④第 4 回理事会 開催日 平成 30 年 10 月 21 日 幕張国際研修センター  
⑤第 5 回理事会 開催日 平成 30 年 12 月 12 日 WEB 会議  
⑥第 6 回理事会 開催日 平成 31 年 1 月 28 日 WEB 会議  
⑥第 7 回理事会 開催日 平成 31 年 3 月 7 日 WEB 会議  
⑥第 8 回理事会 開催日 平成 31 年 4 月 13 日 岸記念体育会館会議室

## 2. 監査会の開催

①平成 30 年度 会計監査(東邦監査法人) 開催日 令和元年 6 月 6、7 日 JCA 事務局  
②平成 30 年度 監査会 開催日 令和元年 6 月 12 日 JCA 事務局

## 3. 上部団体対応

①オリンピック委員会(事務局長会議・JOC・NF 連絡会議 NF 支援センター会議 他)  
②日本スポーツ協会(事務局長会議 新日体協ビル移転プロジェクト 他)

## 4. 全国事務局長会議の開催

平成 30 年 9 月 7 日 岸記念体育会館

## 5. 補助事業の申請・実施・報告業務

31 事業に対応 約 5200 万円

## 6. 広報活動

①ホームページ・フェイスブックの維持更新作業  
②記者会見の開催

## 7. 協賛企業対応

## 8. 世界カーリング連盟 関係 国際大会代表チーム派遣業務 各種申請業務 等

《大会派遣の主なもの》

パシフィックアジア選手権・世界ジュニア B 選手権・世界チェア B 選手権・世界女子選手権  
世界男子選手権・世界シニア選手権・世界ミックス選手権・世界ミックスダブルス選手権 他  
《その他》 DAP 申請 加盟費支払い 他

## 9. 会計業務

日常会計業務・月次(四半期)試算表作成・決算業務・納税・給与支払い・社会保険手続き 他

## 10. 募金対応

Yahoo!ポータル募金 毎日新聞募金 JAL

## 11. 競技者登録

## 12. Web 会議

## 13. 事務局移転

## 1. 委員会の開催

- ・第1回 平成30年 5月13日 WEB会議
- ・第2回 平成30年 7月 8日 集合会議（プラザ八重洲北口）
- ・第3回 平成30年 9月13日 WEB会議
- ・第4回 平成30年 11月12日 WEB会議
- ・第5回 平成31年 1月29日 WEB会議
- ・第6回 平成31年 4月14日 集合会議（プラザ八重洲北口）

## 2. 規程策定

30年度は新たに「寄附金等取扱規程」「公印規程」「個人情報保護に関する運用基本ルール」を策定。（理事会承認施行済み）

## 3. 既存規程の見直し及び改訂

「日当及び謝金に関する規程」「倫理規程」「処務規程」の改訂。（理事会承認施行済み）

## 4. 事務局待遇改善の提案

理事会へ事務局職員の待遇改善の提案を行い、理事会にて「事務局体制整備・強化プロジェクト」が発足。

## 5. 役員選考方法及び役員定年制について協議

29年度の役員選考について検証を行い、理事会に報告。

次回役員選考委員会設置前に起案する選考方法及び規程改訂について協議。

役員の定年制導入について2019年施行を目指し改訂案等の協議。

## 6. 登録証の発行（事務局依頼）

登録料の振込みが確認された加盟協会から随時発行。

## 7. その他

30年9月開催の全国事務局長会議に委員長を派遣。会議報告書を作成し各協会事務局並びに理事に配布。

JCA が新たに導入したウェブ会議システムについて加盟協会での使用にも無料開放し、効率的な使用の促進。

HP 掲載用の JCA 組織図の作成。

## 1. 委員会の開催 会議出席

- ・第1回指導普及委員会（主に事業計画の確認および具体的内容の検討）  
日時：平成30年7月8日（日）
- ・第2回指導普及委員会（主に事業の進捗状況確認および次年度計画の検討）  
日時：平成30年12月9日（日）

### 会費参加

- 10月25日（木）スポーツ庁 スポーツ実施率向上について
- 12月7日（金）スポーツ協会 全国指導者連絡会議
- 12月8日（土）スポーツ協会 全国指導者研修会

## 2. 公認カーリング指導員の養成

### 公認カーリング上級指導員専門科目養成講習会

- 期日：30年 9月22日（土）～24日（月） 3日間
- 会場：みちぎんどリームスタジアム
- 対象：初級指導員取得後3年以上
- 参加人数：29名 過去最高の参加者

## 3. JCAカーリングスクール

- ・カーリングの普及と指導力の向上を目指して指導員・上級指導員の協力を得て

### 1 JCAカーリングスクール1

- 開催地 長野県軽井沢町 軽井沢アイスパーク
- 開催日 30年 6月 2日（土）～ 3日（日）
- 講師 両角友佑 清水徹郎 山口剛史 両角公佑 平田浩介
- 受講者 200名

### JCAスクールカーリング2

- 開催地 福島県 磐梯熱海アイスアリーナ
- 開催日 30年10月27日（土）
- 講師 山口剛史 小穴 桃里
- 受講者 19名

### 2 オリンピックセレブレーションツアー1

- 開催地 北海道 帯広市 カールプレックスおびひろ
- 開催日 30年9月29日（土）～10月1日（月）3日間
- 講師 WCF派遣 土屋長雄 メダリスト 本橋麻里
- 受講者 40名

### オリンピックセレブレーションツアー2

- 開催地 岩手県 盛岡市 みちのくコカ・コーラボトリングリンク
- 開催日 30年10月5日（土）～9日（月）4日間
- 講師 WCF派遣 土屋長雄 メダリスト シャノン クライブリック
- 受講者 92名

## 4. カーリングの普及啓発

- カーリング競技の未導入県や未組織県に対し、カーリング情報の提供やミニカーリングスクール開催。
- 大阪カーリングクラブ 大阪協会準備
- 埼玉県カーリングクラブ 埼玉協会準備
- 石川県カーリングクラブ 石川協会準備

## 5. 公認指導者養成講習新制度の準備

31年度から新制度により指導者養成講習会が開催されるため、新カリキュラム作成部会にて新カリキュラム作成。

## 6. 第4期指導普及活動計画作成

2019年度5月から2024年度4月まで活動計画作成部会にて作成。

## 7. 2018世界ミックス選手権日本代表選考会

開催場所 長野県軽井沢町 軽井沢アイスパーク

開催日 8月24日(金)～26日(日)

参加チーム 10チーム

1位：TEAM KARUIZAWA（長野県カーリング協会）

2位：青森CA（青森県カーリング協会）

3位：青森県庁（青森県カーリング協会）

## 8. 2018表彰者

5月 加盟協会より功労者推薦 青森県協会 対馬光雄さん 東京都協会 小川豊和さん

7月 JCA総会にて功労章受章

12月 スポーツ協会より功労章受章

- 日本選手権大会その他の競技大会の開催
- 競技力向上事業の実施及び調査研究
- 審判員の資格認定
- 国際競技大会等の開催並びに国際競技大会への代表参加者の選定及び派遣

## ①競技委員会の開催

- 第1回委員会（A級審判員合同会議）  
日 時：平成30年9月29日（土）～30日（日）  
場 所：北海道札幌市 北海道立総合体育センター研修室  
出席者：競技委員14名、A級審判員等13名（内名競技委員） 計27名（実数）
- 第2回委員会 日時：平成30年10月27日（土）  
場 所：東京都 貸会議室プラザ 八重洲北口 出席者：競技委員11名
- 第1回Web会議 日時：平成30年7月30日（月） 出席者：競技委員11名
- 第3回委員会 日時：平成31年4月13日（土）  
場 所：東京都 岸記念体育会館 出席者：競技委員13名

## ②審判員検定講習会及び研修会

- (A級研修会) 27名参加  
開催日程：平成30年9月29日（土）～30日（日）  
開催場所：北海道札幌市 北海道立総合体育センター研修室
- (A級派遣研修) ～1名派遣  
開催日程：平成30年12月20日（水）～23日（日）  
開催場所：軽井沢国際大会（長野県：軽井沢町）
- A級検定講習会（隔年実施～来年開催）  
開催日程：平成年月日（土）～月日（日）  
開催場所：未開催  
受講者：0名
- (B級) 検定講習会  
開催日程：平成30年11月23日（金）～24日（土）  
開催場所：長野県軽井沢町：軽井沢アイスパーク（日本Jr選手権）  
受講者：12名
- (C級) 検定講習会  
開催日程及び場所 各都道府県協会にて決定のうえ実施

## ③各種大会の開催結果

○全農2018PACC（パツィックアツア）カーリング選手権大会日本代表決定戦

開催期間：平成30年5月17日（木）～20日（日）

開催場所：（北海道北見市）：（アドヴィックスカーリングスタジアム）

ベストオブ5 ～ 男子 SC軽井沢vsチームIWA I 女子 LS北見vs富士急

女子代表	LS北見（北海道）	3勝0敗
	富士急（山梨県）	0勝3敗
男子代表	SC軽井沢クラブ（長野県）	3勝1敗
	team IWA I（北海道）	1勝3敗

○第14回日本車いすカーリング選手権大会

開催期間：平成30年5月25日（金）～27日（日）

開催場所：新潟県新潟市：アサヒアレックスアイスアリーナ

参加チーム：6チーム 北海道3、本州3開催結果

順位	チーム名
優勝	チーム長野（長野県）
第2位	北見フリーグス（北海道）
第3位	青森チェア（青森県）

○2019ユニバーシアード日本代表決定戦

開催時期：平成30年9月19日（水）～23日（日）

開催場所：北海道帯広市：おびひろカールプレックスカーリング場

女子代表	東京都協会	予選6勝
------	-------	------

○2018パシフィックアジアカーリング選手権男子日本代表決定戦

開催期間：平成30年9月30日（日）～10月1日（月）

開催場所：（北海道北見市）：（アドヴィックスカーリングスタジアム）

ベストオブ3 ～ 札幌国際大学 vs コンサドーレ

代表	コンサドーレ（北海道）	2勝0敗
	札幌国際大学（北海道）	0勝2敗

○第27回日本ジュニアカーリング選手権大会

開催期間：平成30年11月20日（火）～25日（日）

開催場所：長野県軽井沢町：軽井沢アイスパーク

参加チーム：男女各8チーム（北海道：3 東北：2 関東中部：2 西日本：0 開催地：1）

順位	男子	女子
優勝	チームかまだ（北海道）	SC軽井沢クラブ Jr.a（長野県）
第2位	チームAOKI（北海道）	青森県協会（青森県）
第3位	SC軽井沢クラブ Jr.（長野県）	Karuizawa Jr（長野県）

○第9回全日本大学カーリング選手権大会

開催期間：平成30年11月30日（金）～12月2日（日）

開催場所：北海道妹背牛町：妹背牛町カーリングホール

参加チーム：男子8チーム、女6チーム

順位	男子	女子
優勝	札幌国際大学（北海道）	札幌国際大学（北海道）
準優勝	札幌学院大学（北海道）	北海道大学（北海道）
第3位	北見工業大学（北海道）	東京農業大学（北海道）

○第36回全農日本カーリング選手権大会（男女）

開催期間：平成31年2月11日（月）～17日（日）

開催場所：北海道札幌市：どうぎんカーリングスタジアム

参加チーム：男女各9チーム

男子 前年度優勝1・準優勝1・北海道3・東北1・関東1・中部1・西日本1

女子 OP代表1・前年度優勝1・北海道3・東北1・関東1・中部1・西日本1

順位	男子	女子
優勝	コンサドーレ（前年度準優勝）	中部電力（中部）
準優勝	チーム東京（関東）	LOCO SOLARE（OP代）
第3位	札幌国際大学（前年度優勝）	北海道銀行（北海道）

○第14回全国高等学校カーリング選手権大会

開催期間：平成31年2月14日（木）～17日（日）

開催場所：青森県青森市：みちぎんドリームスタジアム

参加チーム：男子5チーム（北海道：2 東北：2 関東中部：1）

女子5チーム（北海道：2 東北：2 関東中部：1）

順位	男子	女子
優勝	青森選抜	東北選抜
第2位	東北選抜	長野・愛知・岩手合同
第3位	北海道選抜	南富良野高等学校

○第16回日本シニアカーリング選手権大会

開催期間：平成31年3月7日（木）～10日（日）

開催場所：青森県青森市：みちぎんドリームスタジアム

参加チーム：男子：北海道4、東北2、関東中部3、西日本0、開催地1 計10チーム

女子：北海道2、東北2、関東中部1、西日本0、開催地1 計6チーム

順位	男子	女子
優勝	チーム藤澤（北海道）	チーム北海道（北海道）
第2位	青森県協会（青森県）	aomori（青森県）
第3位	チーム千葉（千葉県）	チーム札幌（北海道）

○第12回全農日本ミックスダブルスカーリング選手権大会

開催期間：平成31年3月12日（火）～17日（日）

開催場所：長野県軽井沢町：軽井沢アイスパーク

参加チーム：21チーム（前年度優勝1 前年度準優勝0 強化枠4

北海道：4 東北：3 関東：3 中部：3 西日本：3）

順位	チーム名
優勝	藤澤山口（前年度優勝）
第2位	鈴木・平田（強化委員会推薦）
第3位	札幌国際大学（強化委員会推薦）

④その他の大会

○2018軽井沢国際カーリング競技大会〈ワールドツアー〉

開催期間：平成30年12月20日（水）～23日（日）

開催場所：長野県軽井沢町：軽井沢アイスパーク 参加チーム：男女各15チーム

順位	男子	女子
優勝	Reid Carruthers (CAN)	Anna Sidorova (RUS)
第2位	Yuta Matsumura (JPN)	Sayaka Yoshimura (JPN)
第3位	John Shuster (USA)	Seina Nakajima (JPN)

⑤その他

○審判員検定等について

- ・A級検定講習会未開催（次回H31年度）。
- ・審判確保に向けて各地域協会でのB・C級審判員確保を推進。
- ・C級審判員の登録番号及び受験資格について  
現在は、特に統一した番号の付し方をしていない状況であり、管理が不十分である。  
全国統一の番号を付し、日本協会で一括管理できるような方法を検討（継続）。  
受験資格を16歳以上。

○審判部の設立

A級審判員・競技委員で構成した組織で結成。

○チームコーチの資格について

平成28年度よりコーチは資格保有者以外の者を認めていない（海外コーチは別途協議）。

○競技規則の改正について

2018年11月（桃色）を制作（1500部）

○審判役員のユニフォームについて

一部実施。平成30年度も引き続き実施する。～デザインの再検討

○日本代表、オリンピック代表決定方法、日本選手権の開催時期及び4年間スケジュールについて

競技委員会・強化委員会・アスリート委員会が協力しプロジェクトチームで検討し一定の方向性を決定

<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/keieisien02/19010203>

○登録漏れ選手の日本選手権への出場について

未登録選手の出場についてはいかなる理由であっても認めない。

各都道府県協会は地区大会の時点で選手の資格の確認を行うなどの対応をお願いしたい。

○通年型ホールの活用と強化

今後通年型屋内施設を活用した大会の開催を検討するなど、新しい形で日本チーム全体の強化していくことが必要。強化委員会との連携により夏期間のJCA公認大会（参加者負担の大会）などを検討・提案していく。



平成 30 年度強化事業の目標は、1) 2019 年世界女子カーリング選手権大会プレーオフ進出、2) 2019 年世界男子カーリング選手権大会プレーオフ進出、3) 2019 年世界ミックスダブルスカーリング選手権大会プレーオフ進出、4) 2019 年世界ジュニアカーリング選手権大会男女出場、であった。

2019 年世界女子カーリング選手権大会には日本代表として中部電力が出場。予選は 6 勝 6 敗で 6 位、プレーオフ 3 位決定戦で韓国に敗れ、4 位入賞。2019 年世界男子カーリング選手権大会には日本代表としてコンサドーレが出場。予選は 9 勝 3 敗で 4 位、プレーオフ 3 位決定戦でスイスに敗れ、4 位入賞。2019 年世界ミックスダブルスカーリング選手権大会には日本代表として藤澤山口が出場。予選グループ A では 6 勝 1 敗で 3 位、プレーオフ準々決勝でオーストラリアに惜敗し、5 位入賞。以上の通り、平成 30 年度の目標 1) ～3) を達成することができた。目標達成の要因は、大会期間中のフィジカルコンディションの維持やスポンサーの食事援助、パフォーマンスの安定性、トレーニング・練習の環境、国際大会に対する意識の変化などが考えられる。今後の課題は、世界選手権大会やパシフィックアジアカーリング選手権大会で安定したパフォーマンスが発揮できるように、日本代表チームをサポートする体制を構築することである。

2019 年世界ジュニア B カーリング選手権大会には日本代表としてチームかまだ（男子）と SC 軽井沢クラブ Jr.a（女子）が出場。男子は予選グループ C4 位（4 勝 3 敗）で敗退、女子は予選グループ B2 位（5 勝 1 敗）、プレーオフ 3 位決定戦でハンガリーに勝利し、2019 年世界ジュニアカーリング選手権大会の出場権獲得。2019 年世界ジュニアカーリング選手権大会は女子のみの出場で、結果は 9 位（予選 2 勝 7 敗）。以上の成績から平成 30 年度の目標 4) に対する達成度は 50%と評価される。目標を十分に達成できなかった要因として、国際大会での経験不足、メンタル面の準備不足などが考えられる。今後の課題は、国際大会にジュニア強化チームを派遣し、より多くの国際経験を積ませることである。

第 26 回ユニバーシアード冬季競技大会（2019/クラスノヤルスク）には女子のみ出場した。成績は 7 位入賞（予選 2 勝 7 敗）。結果はともあれ、大会への準備は不十分であったと言わざるを得ないものであった。今後の課題は、**強化合宿・選考会を段階的に経て日本代表選手を選考・派遣するシステムを整備することと国際経験を積ませることである。**

女子、男子、ミックスダブルスについては目標を達成することができたので、海外強化合宿による国際競技力向上という強化方針に沿って北京冬季オリンピックに向けての強化が順調に進んでいるといえる。また、平成 30 年度中に北京冬季オリンピックまでの日本選手権大会や日本代表決定の方法が「日本選手権大会、日本代表決定方法を検討するワーキンググループ」によって策定されたことも、成功要因の一つと考える。ジュニア、ユニバーシアードについては、国内合同強化合宿を充実させ、「人間力」の高い選手を育成するとともに、より多くの海外強化合宿を確実に実施することで、国際競技力向上を図る。さらに、ジュニア選手の強化に携わるスタッフを増員して、中長期的な視点で育成・強化を図る必要がある。

## <強化事業>

### 1.チーム派遣

- 1) 2018 年パシフィックアジアカーリング選手権大会  
平成 30 年 11 月 1 日～7 日、大韓民国、江陵  
男子優勝、女子準優勝
- 2) 2019 年世界ジュニア B カーリング選手権大会  
平成 31 年 1 月 3 日～10 日  
男子 11 位、女子 3 位入賞、フィンランド、ロホヤ
- 3) 2019 年世界ジュニアカーリング選手権大会  
平成 31 年 2 月 16 日～23 日、カナダ、リバプール  
女子 9 位
- 4) ユニバーシアード冬季競技大会（2019/クラスノヤルスク）  
平成 31 年 3 月 2 日～12 日  
女子 7 位入賞
- 5) 2019 年世界女子カーリング選手権大会  
平成 31 年 3 月 16 日～25 日、デンマーク、シルケボー  
4 位入賞
- 6) 2019 年世界男子カーリング選手権大会

平成 31 年 3 月 30 日～4 月 7 日, カナダ, レスブリッジ  
4 位入賞

- 7) 2019 年世界ミックスタブルスカーリング選手権大会  
平成 31 年 4 月 20 日～27 日, ノルウェー, スタバングル  
5 位入賞

## 2.海外強化合宿

別紙参照

## 3.国内合同強化合宿

- 1) 夏季国内合同強化合宿  
平成 30 年 7 月 11 日～13 日, アドヴィックス常呂カーリングホールほか
- 2) 夏季国内ジュニア合同強化合宿  
平成 30 年 8 月 13 日～19 日, アドヴィックス常呂カーリングホールほか
- 3) 冬季国内合同強化合宿  
平成 30 年 12 月 17 日～24 日, 軽井沢アイスパーク

## 4.日本代表選考会

- 1) 2018 年パシフィックアジアカーリング選手権大会日本代表決定戦  
平成 30 年 9 月 30 日～10 月 1 日, アドヴィックス常呂カーリングホール  
優勝 コンサドーレ
- 2) 第 26 回ユニバーシアード冬季競技大会 (2019/クラスノヤルスク)  
平成 30 年 9 月 19 日～23 日, カールプレックスおびひろ  
優勝 女子 東京都協会, 男子 札幌学院大学

## 5.強化委員会活動

- 1) 第 1 回強化委員会 平成 30 年 7 月 2 日, ウェブ会議室
- 2) 第 2 回強化委員会 平成 30 年 8 月 1 日, ウェブ会議室
- 3) 第 3 回強化委員会 平成 30 年 8 月 25 日, 貸会議室プラザ八重洲北口 3 階-7B 号室
- 4) 第 4 回強化委員会 平成 30 年 9 月 18 日, ウェブ会議室
- 5) 第 5 回強化委員会 平成 30 年 10 月 5 日, ウェブ会議室
- 6) 第 6 回強化委員会 平成 30 年 11 月 24 日, 風越公園総合体育館会議室
- 7) 第 7 回強化委員会 平成 31 年 2 月 7 日, ウェブ会議室
- 8) 第 8 回強化委員会 平成 31 年 2 月 23 日, ウェブ会議室
- 9) 第 9 回強化委員会 平成 31 年 2 月 27 日, ウェブ会議室
- 10) 第 10 回強化委員会 平成 31 年 4 月 10 日, ウェブ会議室

以上.

## 1.委員会開催

- 第一回委員会 2018年9月4日(WEB会議)
- 第二回委員会 2018年9月8日(集合会議、東京駅貸会議室プラザ八重洲北口)
- 第三回委員会 2019年1月7日(WEB会議)

## 2.ドーピング検査事業

- ・第36回日本カーリング選手権大会(谷)
- ・第12回MDカーリング選手権大会(土屋)

## 3.アンチドーピング啓発事業

### ①講習会

- 2018年8月12日 JCA夏季国内ジュニア合同強化合宿(JADA派遣講師)
- 2018年7月11日 ナショナルチーム、JCA強化指定合宿(JADA派遣講師)
- 2018年8月4日 北海道カーリング協会ジュニア合宿(谷)
- 2018年9月1日 東京都カーリング協会の指導者講習会(土屋)
- 2018年9月22日 上級指導員養成講習会アンチドーピング講習会(小川)
- 2019年2月14日 全国高等学校カーリング選手権大会(土屋)
- 2019年3月2日 西日本オープン大会アンチドーピング講習会(北村、西岡)

### ②ブロック大会での情報提供、服薬調査結果、TUE申請結果

#### 北海道ブロック

- ・2019年2月22日～24日北海道MDカーリング選手権(高田)
- ・2019年1月16日北海道カーリング選手権大会(谷)

#### 東北ブロック

- ・2018年12月22日～25日東北カーリング選手権(高田)
- ・2019年1月19日～20日東北MDカーリング選手権大会(梅村)

#### 中部ブロック

- ・2019年1月24日～27日中部カーリング選手権大会(土屋)
- ・2018年3月2日～3日中部MDカーリング選手権大会(土屋)

#### 関東ブロック

- ・2019年1月20日関東選手権大会(土屋)
- ・2019年2月23日～24日関東MDカーリング選手権大会(林)

#### 西日本ブロック

- ・2018年12月21日～24日西日本選手権大会

### ③2018年度アンチドーピングについてのお知らせを作成(高田)

### ④JADAからのPLAY TRUEアスリートガイドの配布

## 4.講習会、会議への参加と情報提供

### ①平成30年度加盟団体連絡会議兼ドーピング防止研修会(2018年4月13日)佐藤

### ②アンチドーピング教育担当者会議(2018年9月5日)佐藤

### ③アンチドーピング教育活動者講習会

- 2018年9月8日 土屋
- 2018年9月15日 西岡
- 2019年2月16日 中谷

### ④アンチドーピング活動推進に関する研修会(2018年9月7日)高岡

### ⑤平成30年度日本体育協会加盟団体スポーツドクター代表者協議会(2019年3月2日)佐藤

### ⑥アンチドーピング研修会

- 2018年5月10日(検査・インテリジェンス・規律パネル・スポーツ仲裁) 谷
- 2018年7月25日(アンチドーピングに関する基本ルール) 土屋
- 2019年1月9日(禁止表国際基準の変更点、TUE申請における注意点) 高田、佐藤
- 2019年2月27日(違反事例など) 土屋、佐藤

### ⑦平成29年度アスレチックトレーナー連絡会議(2018年12月15日)宿岩、宮原

### ⑧JSCのアンチドーピング活動について-ドーピング調査を中心に-

(2019年3月8日)竹川、(2019年3月20日)高田

◎ドーピング検査業務に関する説明会について(2019年2月26日)佐藤

⑩情報提供

- 2018年5月24日サプリメント摂取に関する注意喚起について(日本オリンピック委員会)
  - 2019年1月24日不適切な鉄剤の静脈内注射の防止について(日本スポーツ協会)
  - 2019年1月9日アンチドーピング使用可能薬リスト(日本スポーツ協会)
- を各都道府県協会に連絡

5. 医科学委員への問い合わせアドレスを作成

6. 競技力向上事業の実施に係る申告書に対する対応

日本選手権大会では事前に会長名で開催地域の病院へ大会の開催期間を連絡し、緊急時の対応をお願いする。

7. 強化選手に対する練習状況や練習環境・サポート体制について調査

8. 委員会内でメールでの情報共有

## 1. 委員会の開催

- 以下の日程にて web 会議を開催した。  
平成 30 年 7 月 29 日 (日)、8 月 5 日 (日)、9 月 20 日 (木)  
10 月 9 日 (火)、11 月 29 日 (木)、12 月 18 日 (火)  
平成 31 年 1 月 27 日 (日)、2 月 24 日 (日)、3 月 24 日 (日)  
4 月 28 日 (日)

※平成 31 年 1 月より、毎月第 4 日曜日を web 会議開催日とした。

## 2. 理事会への上申に関して

- 平成 30 年 6 月 「コンプライアンス委員会規程」を作成し理事会に上申。これに伴い倫理規程の一部改定案も上申。(ともに平成 30 年 6 月 16 日より施行)
- 平成 30 年 6 月 「理事・監事・専門委員会委員の守秘義務誓約書」を作成し、理事会に上申。
- 平成 31 年 4 月 「内部通報制度に関する規程」「内部通報窓口について(協会 HP 掲載用)」を作成し理事会に上申。(ただし施行は次年度より)

## 3. 理事会への報告等に関して

- 申立事案に関する調査報告書を作成し理事会に提出した。
- 2019 年度事業計画(案)及び予算案を作成し理事会に提出した。

## 4. JOC 等上部団体の開催するコンプライアンス関連の講習会への参加

- 平成 30 年 11 月 7 日 (水) JOC 主催のガバナンス強化等に関する JOC 加盟団体会長会議に出席(大澤委員)
- 平成 30 年 12 月 15 日 (木) (公財)日本スポーツ協会主催の「スポーツ・インテグリティの向上に向けて」のキックオフセミナーに出席。(野藤委員)

## 5. コンプライアンスに関するセミナーの開催

- 平成 30 年 7 月 13 日 平成 30 年度夏季合同合宿において、ホテル網走湖荘にてコンプライアンス研修を実施。(山中委員、初瀬委員)
- 平成 30 年 8 月 15 日 北見市で開催されたジュニア強化合宿において、「コンプライアンス・ガバナンス」セミナーを実施。(高橋委員、湯浅委員)
- 平成 30 年 10 月 21 日 幕張国際研修センターで行われた当協会理事意見交換合宿において、ガバナンスについてのコメントを伝えた。(山中委員、初瀬委員)
- 平成 30 年 10 月 27 日 札幌市で開催された北海道カーリング協会指導者講習会にてセミナーを実施(浪岡委員)
- 平成 31 年 4 月 18 日 札幌市で開催されたユースオリンピック日本代表選考合宿においてコンプライアンスセミナーを実施(高橋委員)

## 6. 日本スポーツ協会公認上級指導員養成講習会における「コンプライアンス&ガバナンス」講習の実施

- 平成 30 年 9 月 22 日 青森市で開催された日本スポーツ協会公認上級指導者養成講習会(カーリング)の中でコンプライアンスに関するセミナーを実施。(浪岡委員)

## 7. その他

- 平成 30 年 10 月 日本スポーツ振興センター(JSC)からの「NF 組織運営におけるフェアプレイガイドラインセルフチェック(ガバナンス評価)」及び KPI に回答(初瀬委員)
- 平成 31 年 3 月 日本スポーツ振興センター(JSC)からの「倫理・コンプライアンス規程に関する整備等の現況についての調査」へ回答。(初瀬委員)

## 1 実施概要

環境特別委員会を設置し、カーリング競技に関わる全ての人々（選手・スタッフ・観客等）に対して環境保全活動に対する意識の向上を促すことを目的とし、各種の啓発活動に取り組んだ。

## 2 平成 30 年度事業活動

- \* 環境特別委員会集合会議を開催・平成 30 年 11 月 23 日（金・祝）
- \* カーリング施設への環境啓発ポスター掲示
- \* カーリング施設へ喫煙場所移動のお願いを提出
- \* 主催大会等主要大会において環境横断幕を掲出
- \* 主催大会等主要大会における大会参加者・スタッフによる環境保全活動
- \* JOC スポーツ環境専門部会の会員としての活動

## 3 具体的な活動実施内容とその成果

### ① カーリング施設の環境啓発ポスター掲示

以下の全国のカーリング専用ホールへ環境啓発ポスターを掲示した。

- ・ とうぎんカーリングスタジアム（北海道）
- ・ アドヴィックス常呂カーリングホール（北海道）
- ・ 妹背牛町カーリングホール（北海道）
- ・ 北海道立サンピラーパークカーリング場（北海道）
- ・ みちぎんどリームスタジアム（青森県）
- ・ みちのくコココーラボトリングリンク（岩手県）
- ・ 新潟アサヒアレックスアイスアリーナ（新潟県）
- ・ 軽井沢アイスパーク（長野県）
- ・ カーリングホールみよた（長野県）

### ② 加盟協会を通じてカーリング施設へ喫煙場所移動のお願い文を提出し、喫煙についての環境意識の喚起を行った。

### ③ 主催大会等主要大会において環境横断幕「来たときよりもキレイに」を掲出し環境意識の向上を図った。

### ④ 主催大会等主要大会における大会参加者・スタッフによる環境保全活動

以下の主催大会等主要大会にて、大会参加者・スタッフによるゴミの分別回収を徹底し、環境保全への意識の向上を図った。

- ・ 第 14 回日本車椅子カーリング選手権大会 5 月（アサヒアレックスアイスアリーナ）
- ・ 第 27 回日本ジュニアカーリング選手権大会 11 月（軽井沢アイスパーク）
- ・ 第 9 回全日本大学カーリング選手権大会 11 月（妹背牛カーリングホール）
- ・ 第 36 回全農日本カーリング選手権大会 2 月（とうぎんカーリングスタジアム）
- ・ 第 14 回全国高等学校カーリング選手権大会 2 月（みちぎんどリームスタジアム）
- ・ 第 16 回日本シニアカーリング選手権大会 3 月（みちぎんどリームスタジアム）
- ・ 第 12 回全農日本ミックスタブルスカーリング選手権大会 3 月（軽井沢アイスパーク）
- ・ 2018 軽井沢国際カーリング競技大会 12 月（軽井沢アイスパーク）

### ⑤ JOC スポーツと環境・地域セミナーへ参加(高崎市)平成 30 年 11 月 28 日 平間

## 4 全体的成果と今後の課題

環境啓発ポスター掲示、環境横断幕掲出等環境保全活動等の取り組みが地味にはあるが継続的に実施され、関係者各位の環境意識に着実に浸透してきている。今後、環境特別委員会の活動内容をより充実させ、大会に留まらずカーリング競技に関わる全ての人々に対して環境保全意識の向上を高める施策を検討していきたい。

## 平成 30 年度 環境特別委員会 決算

環境横断幕作製費	32,400 円
第 1 回委員会交通費	47,372 円
JOC スポーツと環境・地域セミナー交通費	11,620 円
合計	91,392 円

### 【Web 会議】

- 2018年06月27日 第1回 Web 会議
- 2018年07月31日 第2回 Web 会議
- 2018年11月15日 第3回 Web 会議

### 【大会有料化】

- 2018年5月18日～20日 PACC 代表決定戦（常呂）  
チケット販売（1コマ2,500円/1日券7,000円） 売上4,983,611円
- 2019年2月11日～17日 日本カーリング選手権大会（札幌）  
チケット販売(予選:1コマ3,000円/決勝トーナメント:1コマ5,000円)  
売上7,863,000円
- 2019年3月12日～17日 日本 MD カーリング選手権大会（軽井沢）  
チケット販売（16日・17日のみ 1日券2,000円） 売上720,000円

### 【JCA グッズ制作と販売】

※ピンバッチ(500円)・マフラータオル(1,500円)・トートバック(1,000円)  
※販売は「Core きゅーと」に委託（手数料5%）

- 2018年5月18日～20日 PACC 代表決定戦（常呂） 売上175,000円
- 2019年2月11日～17日 日本カーリング選手権大会（札幌）  
売上27,400円
- 2019年3月12日～17日 日本 MD カーリング選手権大会（軽井沢）  
売上31,000円

# 平成 30 年度事業報告 アスリート特別委員会

## 第 1 回アスリート特別委員会

日時：7月8日（日）10：00～12：00

場所：プラザ八重洲北口

内容：全農 JCA カーリングキャンプの件、JCA 強化合宿座学の件

## JCA 強化合宿座学

日時：7月12日（木）19：30～21：00

場所：網走湖荘

内容：日本選手権（MD 含む）参加資格・日程等の間取り

## 全農 JCA カーリングキャンプ 2018 常呂

日時：7月28日（土）10：00～15：00

場所：アドヴィックス常呂カーリングホール

参加者：講師 12 名、参加者 48 名

## 第 2 回アスリート特別委員会

日時：8月19日（日）20：00～

場所：WEB 会議

内容：日本代表決定方法の件他

## 第 3 回アスリート特別委員会

日時：10月15日（月）20：00～

場所：WEB 会議

内容：MD 日本代表決定方法の件等

## 第 4 回アスリート特別委員会

日時：10月29日（月）19：00～

場所：WEB 会議

内容：山中弁護士をむかえて他

## 平成 31 年

## 第 5 回アスリート特別委員会

日時：3月24日（日）19：00～20：00

場所：WEB 会議

内容：平成 30 年度事業報告・決算 平成 31 年度事業予定・予算案

## 平成 30 年度アスリート特別委員会収支決算

収入	320,000	支出	会議費	12,330
			交通費	80,328
				49,012
			差引残金	178,330 円

## キッズキャンプ

収入	1,348,000	支出	1,116,678
		差引残金	231,322 円

※ 日本協会アスリート特別委員会予算は、320,000 円を付けていただきました。

残金が 178,330 円となっておりますが、2 回の集合会議の旅費分をキッズキャンプ内で行いましたので、このような差額となりました。

※ キッズキャンプ予算は、当初、事業費として 600,000 円を協会から予算として形状させていただきましたが、全農様からサポート 1,000,000 円をいただきこのような（別紙）収支となりました。



平成31 年04 月10 日時点

1. 委員会体制確立

- ML 立ち上げ
- Redmine (タスク管理のシステム) を導入し、運用

2. WCF 等国際団体との折衝

- 依頼要請等発生により随時
- 国際団体発の情報を各委員に共有

3. JCA 各委員会との連携

- 既存の国際事業について、事務局・各委員会と管掌範囲の調整
- Annual General Congress (AGA: 年次総会) 等に向けた JCA 意思確認
  - ・ 競技規則改正案について AGA の事前に国際特別委員会で対応を検討し、その内容を踏まえて一部項目については WCF 側に修正提案した。その結果、修正後の議案が AGA での承認を以って WCF 競技規則にも採用された。
  - ・ 競技委員会と連携し、AGA での WCF 競技規則改正から JCA 競技規則改正までのリードタイムを従前に比して短縮することができた (前回の大幅改定である 2014 年度には 4 ヶ月要したが、今回の改正では 2 ヶ月で実施できた)。

4. 委員会開催

- Web 会議 (2018/08/05。OmniJoin にて)
- 集合会議 (2019/04/14)

5. WCF 関連会議への評議員派遣

- AGA (2018/09/06-09 @Budapest, Hungary)  
出席：ジョンストン委員、楠井委員、木下委員
- Open Meeting (2019/03/22,23 (WWCC@Silkeborg, Denmark 時))  
出席：楠井委員、木下委員
- PA Zone Meeting (2018/11/08 (PACC@Gangneung, Korea 時))  
出席：ジョンストン委員 国際特別委員会平成 30 年度事業報告案.v2